

仕様書

地方独立行政法人秋田県立療育機構

1	品名	システムキャビネット
2	規格品質	下記のとおり
3	メーカー名	—
4	数量・単位	一式

	構 成	数量
	以下の要件を満たすこと。	
	1. 収納キャビネット 1	
	1-1. 本体外寸は、W2,320mm×D543mm（扉・引出・取っ手を含めた外寸はD606mm以内。）×H2,350mm（笠木を含めた外寸はH2,600mm）で構成されていること。	
	1-2. 本体上端と天井との隙間を埋める笠木を取り付けられること。	
	1-3. 本体の主要材質は、パーティクルボードであること。	
	1-4. パーティクルボードの表面は、メラミン樹脂が施されていること。	
	1-5. 本体上段には、外寸W355mm×D543mm（扉・取っ手を含めた外寸は606mm以内。）×H650mmの1枚扉キャビネット×1本、W655mm×D543mm（扉・取っ手を含めた外寸は606mm以内。）×H650mmの観音扉キャビネット×3本を有すること。	
	1-6. 本体上段のキャビネットには、木製棚板×4枚を有すること。	
	1-7. 本体中段の左側には、強化ガラスを使用した外寸W355mm×D543mm（扉・取っ手を含めた外寸は606mm以内。）×H650mmの1枚扉キャビネット×1本、W655mm×D543mm（扉・取っ手を含めた外寸は606mm以内。）×H650mmの観音扉キャビネット×2本を有すること。	
	1-9. 本体中段の1枚扉キャビネットには、外寸W300mm×D400mmのISO規格（ISO3394）ハーフサイズのトレイ、バスケット、棚板を収納できるローラー付き樹脂製ガイドレールを有すること。 トレイ構成は、内寸H47mm×2枚、H98mm×2枚であること。	1
	1-8. 本体中段の観音扉キャビネットには、外寸W600mm×D400mmのISO規格（ISO3394）のトレイ、バスケット、棚板を収納できるローラー付き樹脂製ガイドレールを有すること。 トレイ構成は、内寸H47mm×2枚×2、H97mm×2枚×2であること。	
	1-9. 本体下段の左側には、既存のカー트를収納できる外寸W1,665mm×D542×H1,050mmのステンレス枠を有すること。	
	1-10. 本体中・下段の右側には、外寸W655mm×D543mm（引出・取っ手を含めた外寸は606mm以内。）×H1,700mm（巾木を含む。）のシャッター付きキャビネット×1本を有すること。	
	1-11. シャッター付きキャビネットには、外寸W600mm×D400mmのISO規格（ISO3394）のトレイ、バスケット、棚板を収納できるローラー付き樹脂製ガイドレールを有すること。 トレイ構成は、内寸H47mm×2枚、H97mm×4枚、H157mm×2枚であること。	
	1-12. シャッター付きキャビネット下部には、内寸高さH157mmのビルトイン樹脂製引出を有し、引出内バスケットは、外寸W600mm×D400mmの内寸H157mm×1枚であること。	
	1-13. シャッター付きキャビネットのシャッターには鍵が付いており、開錠状況が一目で分かるインジケーターを有すること。	
	1-14. シャッター付きキャビネットの巾木は樹脂製で、調整可能なスカート式であること。	
	1-15. トレイの色は、4色以上から選択可能であること。	
	1-16. トレイの材質は、ABS持続性帯電防止樹脂であること。	
	2. 収納キャビネット 2	
	2-1. 本体外寸は、W655mm×D473mm（引出・取っ手を含めた外寸は536mm以内。）×H929mm（巾木を含む。）で構成されていること。	
	2-2. 本体の主要材質は、パーティクルボードであること。	
	2-3. パーティクルボードの表面は、メラミン樹脂が施されていること。	
	2-4. 本体上部には、外寸W600mm×D400mmのISO規格（ISO3394）のトレイ、バスケット、棚板を収納できるローラー付き樹脂製ガイドレールを有すること。 トレイ構成は、内寸H47mm×2枚、H97mm×2枚であること。	1

		構 成	数 量	
5	構成・数量	2-5. 本体下部には、内寸H157mmのビルトイン樹脂製引出を有し、引出内バスケットは、外寸W600mm×D400mmの内寸H157mm×1枚であること。		
		2-6. 巾木は樹脂製で、調整可能なスカート式であること。		
		2-7. トレイの色は、4色以上から選択可能であること。		
		2-8. トレイの材質は、ABS持続性帯電防止樹脂であること。		
		3. コーナー台		1
		3-1. 本体外寸は、W750mm×D680mm×H1,629mm（台高929mm）で構成されていること。		
		3-2. 本体の主要材質は、パーティクルボードであること。		
		3-3. テーブルトップ、パーティクルボードの表面は、メラミン樹脂が施されていること。		
		3-4. 上部にボトルハンガーを有しており、ハンガーの主な材質はアルミニウムであること。		
		3-5. ボトルハンガーには樹脂製の追加可能なフックを6個有し、1つのフックで両面から使えること。		
		4. 収納キャビネット3	1	
		4-1. 本体外寸は、W2,320mm×D543mm（観音扉・引出・取っ手を含めた外寸はD606mm以内。）×H2,350mm（笠木を含めた外寸はH2,600mm）で構成されていること。		
		4-2. 本体上端と天井との隙間を埋める笠木を取り付けられること。		
		4-3. 本体の主要材質は、パーティクルボードであること。		
		4-4. パーティクルボードの表面は、メラミン樹脂が施されていること。		
		4-5. 本体上段には、外寸W355mm×D543mm（扉・取っ手を含めた外寸は606mm以内。）×H650mmの1枚扉キャビネット×1本、W655mm×D543mm（扉・取っ手を含めた外寸は606mm以内。）×H650mmの観音扉キャビネット×3本を有すること。		
		4-6. 本体上段のキャビネットには、木製棚板×4枚を有すること。		
		4-7. 本体中段の左側には、外寸W1,010mm×D543mm×H800mmの木製枠を有すること。		
		4-8. 木製枠には、内寸W102mm×D162mm×H50mm×36枚、内寸W106mm×D162mm×H83mm×12枚、内寸W156mm×D161mm×H83mm×6枚の樹脂製引出を有すること。		
		4-9. 木製枠の上部には、H178mmのスペースを設けること。		
4-10. 本体下段の左側には、外寸W355mm×D543mm（引出・取っ手を含めた外寸はD606mm以内。）×H900mm（巾木を含む。）のキャビネット×1本、W655mm×D543mm（引出・取っ手を含めた外寸はD606mm以内。）×H900mm（巾木を含む。）のキャビネット×1本を有すること。				
4-11. 外寸W355mmのキャビネットには、ソフトクロージング仕様のビルトイン引出を3枚有し、引出内バスケットは、外寸W300mm×D400mmの内寸H98mm×1枚、H156mm×2枚であること。				
4-12. 外寸W655mmのキャビネットには、ソフトクロージング仕様のビルトイン引出を3枚有し、引出内バスケットは、外寸W600mm×D400mmの内寸H98mm×1枚、H157mm×2枚であること。				
4-13. 本体下段のキャビネット2本の巾木は樹脂製で、調整可能なスカート式であること。				
4-14. 本体中・下段の右側には、外寸W655mm×D543mm（引出・取っ手を含めた外寸は606mm以内。）×H1,700mm（巾木を含む。）のシャッター付きキャビネット×2本を有すること。				
4-15. シャッター付きキャビネットには、外寸W600mm×D400mmのISO規格（ISO3394）のトレイ、バスケット、棚板を収納できるローラー付き樹脂製ガイドレールを有すること。 トレイ構成は、内寸H47mm×1枚×2、H97mm×4枚×2、H157mm×1枚×2であること。				
4-16. シャッター付きキャビネット下部には、内寸H157mmのビルトイン樹脂製引出を有し、引出内バスケットは、外寸W600mm×D400mmの内寸H157mm×1枚×2であること。				
4-17. シャッター付きキャビネットのシャッターには鍵が付いており、開錠状況が一目で分かるインジケーターを有すること。				
4-18. シャッター付きキャビネットの巾木は樹脂製で、調整可能なスカート式であること。				
4-19. トレイの色は、4色以上から選択可能であること。				
4-20. トレイの材質は、ABS持続性帯電防止樹脂であること。				
5. 収納キャビネット4				

		構 成	数量
		5-1. 本体外寸は、W900mm×D480mm×H900mmで構成されていること。	1
		5-2. 本体の材質は、木製であること。	
		5-3. 本体には半透明の樹脂製の観音扉が付いていること。	
		5-4. 本体内部には3段の棚板を有し、自在に棚板の位置を調整できること。	
		その他の寸法等詳細は、別添明細及び形状図のとおり。	
6	納期	平成30年12月20日	
7	納入場所	秋田県立医療療育センター 杉の子病棟	
8	備考	<ul style="list-style-type: none"> ・ 搬入、設置、調整に関わる費用は全て本体に含むようにすること。 ・ 搬入、設置、調整等に係る手順、スケジュール等については事前にセンター職員と協議すること。 ・ 検収は双方立ち会いのもと性能等確認したうえで完了する。 ・ 取り扱い説明に関する教育訓練はセンター職員と協議の上、指定する日時、場所で行うこと。 ・ 納入検査確認後1年間は、通常の使用状態での故障に対して無償修理ができること。 ・ 検収を終えた時点で装置の納入が完了するものとする。 	